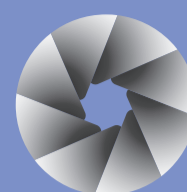


文部科学省 科学技術人材育成費補助金
エレクトロニクス先端融合領域若手研究者育成プログラム

Special Seminar

特別講演会



EIIRIS

Electronics-Inspired
Interdisciplinary
Research Institute

第4回 「113番新元素の発見」

www.eiiris.tut.ac.jp/
www.tut.ac.jp/wakate/

エレクトロニクス先端融合研究所(EIIRIS)は、2010年10月に豊橋技術科学大学としては、初めての研究所として設立され、本学のもつ優れたエレクトロニクス先端技術を、医学・医療、農学・農業や情報・通信などの諸分野の「先端知」と融合させ、現代の環境・エネルギー問題や、食料・人口問題にも対応する新しい融合研究分野の展開に取り組んでいます。

その活動の一環として、EIIRISでは、さまざまな分野で活躍する研究者をお招きし講演会を開催しています。第4回目は、独立行政法人理化学研究所 森田浩介 准主任研究員に「113番新元素の発見」というテーマでご講演いただきます。

日時：2011年**6月23日**(木)
15時00分～17時00分

場所：講義棟A2-301 **聴講自由**

発表者：独立行政法人理化学研究所
准主任研究員 **森田浩介** 氏



講演要旨

水素、ヘリウムと始まる周期表には、まだまだ空白がある。理研の研究グループは、一番大きな原子番号をもつ113番元素を発見した。原子番号の大きい元素は大変不安定で、原子番号113に至っては100兆回に1回の確率でしか作れない。新元素の発見は、日本では初めてのことで、発見データが国際機関によって評価されれば、第一発見者と認定され、新元素の名前が提案できる。周期表に日本由来の元素名が誕生することになる。

今回の講演では、新元素合成の成功直後の状況や新たな目標への展望についてお話する。

参加者全員にすてきなプレゼント



マウスパッド
ピンク・イエロー・グリーン・ブルーの4色



元素周期表

EIIRIS

Electronics-Inspired
Interdisciplinary
Research InStitute

お問い合わせ：
エレクトロニクス先端融合領域
若手研究者育成プログラム支援室
wakate-sien@office.tut.ac.jp
EXT:7246